



インスピレーションになろう

# Weekly Report

2018 / 7.13 Vol. 2 2018-2019



国際ロータリー第2670地区

高松西ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB OF TAKAMATSU WEST



会長:村上義憲 幹事:磯崎裕騎 会長エレクト:島谷隆 副幹事:植田真治 S.A.A.:低田陽介 創立/1969年4月14日 承認/1969年4月23日 チャーターナイト/1969年11月9日 発行/IT・広報委員会

今週のプログラム	第 2378 回	7 月 13 日
クラブ協議会・活動計画		
担当者	会長・各委員	例会場 JRホテルクレメント高松

先週のプログラム	第 2377 回	7 月 6 日
会長運営方針および慰労激励会		
担当者	会長・幹事・親睦活動委員会	例会場 JRホテルクレメント高松



村上会長挨拶



泉谷会長・遠藤幹事お疲れさまでした



短期交換留学生が出席しました

### 村上会長挨拶

・50周年の節目のたいへんクラブにとっても大事な年度の会長を仰せつかりました。出来の悪い人間で、私が、社長に就任するときの挨拶で社員に言ったことの一つに「私は皆さん絶対に負けてないことが一つあります。それは失敗の数です。」と話しました。そんな面が早速出てしまい、在ってわならないことですが活動計画書にミスがありやり直しました。お詫び申し上げます。このような人間あることを失礼ながらお断り申し上げます。ロータリー歴は16年となりますが、我がクラブではまだ6年のまだ駆け出しであり、ロータリアンとしての勉強もまだまだ不十分です。一生懸命にやろうというところは強く持っておりますので、皆様の寛容の精神と熱い友情で見守っていただければ幸いです。

出席報告		出席委員長：吉岡哲哉	
会員数 /	56名	出席規準数 /	55名
出席者数 /	37名	欠席者数 /	18名
出席率 /	67.27%	ビジター /	1名
最終出席率 /	6月22日	52.83% →	73.58%

### 短期交換留学生受け入れオリエンテーション報告

幹事:磯崎裕騎

・7月6日にルポール讃岐にて2670地区短期交換留学生受け入れオリエンテーションとウェルカムランチがありました。高松西ロータリークラブは村上会長、藤田青少年委員会委員長をはじめとしてホストファミリーの島谷夫妻、磯崎夫妻が参加しました。最初に大島ガバナーエレクトのご挨拶がありました。「昨年までこの事業の担当でしたが今年からガバナーエレクトとして皆様をお迎えすることになりました。今年で40年続く40人規模を受け入れる事業は貴重です。ホストファミリーがなければ成り立たない事業です。どうぞよろしく願います。」挨拶の後、ブッフェ形式のウェルカムランチを楽しみました。最後には藤井ガバナー補佐から締め挨拶で香川県での四日間をホストファミリーと一緒に楽しいでくださいとエールが送られました。その後、ホストファミリーと一緒に各家庭に向かい、当日夜が例会であったため例会場にて会員に紹介されました。



7月13日 今日は何の日	今日生まれの有名人	
盆迎え火	1965年 中森明菜	1942年 ハリソン・フォード
1930年 第1回サッカーワールドカップ	1959年 ファンキー末吉	1935年 堺屋太一
1977年 ニューヨーク大停電	1955年 達川光男	1882年 青木繁
誕生花	芙蓉(ふよう)、花言葉は“繊細な美しさ”	
誕生石	トパーズ(topaz)、宝石言葉は“希望”	

四つのテスト
言行はこれに照らしてから
1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

例会場 JRホテルクレメント高松  
高松市浜ノ町1番1号  
TEL(087)811-1111

例会日:毎週金曜日 12:30~13:30 (第1例会のみ 18:30~19:30)

今週の週報はこちらで見ることが出来ます。(Adobeのアクロバットリーダーが必要です)  
<http://www.88club.com/rc/2017pdf/07-13.pdf>

事務所  
高松市西の丸町10-15  
高松ホテル旅館料理協同組合内  
TEL(087)851-2661 FAX 851-2662

**ニコニコBOX**

一年、よろしくお願い申し上げます。 村上  
 幹事頑張ります。御協力お願いします。 磯崎  
 学会認定指導医合格しました。全国5番目です。  
 10ヵ月を切りました。よろしくお願い致します。 加藤(和)  
 1年間お世話になりました。村上・磯崎年度を盛り 泉谷  
 上げましょう。  
 一年間よろしくお願い致します。50周年御協力宜しく 藤田  
 御願います。  
 会員増強1年よろしくお願い致します。 江島  
 本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。 植田  
 チーム親睦初仕事です。よろしくお願い申し上げます。 花苑  
 本年度もよろしくお願いいたします。 石川  
 新会長・幹事、50周年頑張ってください。 鏡原  
 50周年頑張ってください。 岡田(定)  
 ララ、ケイト。女房、例会参加ありがとうございます。 島谷  
 研修リーダー1年間よろしくお願い致します。 多田  
 今年度プログラム委員会宜しく願いいたします。 稲井  
 今年度、よろしくお願い致します。 大西  
 今年度、宜しくお願いします。 石井  
 村上会長一年よろしくお願い致します。 久保  
 1年間よろしくお願い致します。 低田  
 村上会長、磯崎幹事今年一年間宜しくお願いします。 遠藤  
 誕生祝をありがとうございました。 松木  
 誕生祝をありがとうございました。 大西

<b>合計 21 件</b>	
本日の合計	127,000 円
2017-2018 年度累計	127,000 円

**メイクアップ**

6月28日 丸亀RC 岡田(和)  
 7月2日 ワールド大坂ロータリーEクラブ 佐久間  
 7月2日 東京上野RC 池上  
 7月4日 高松南RC 池上  
 7月6日 ホストファミリーオリエンテーション 藤田 島谷  
 7月6日 さぬきRC 江島

**facebook**

facebook でたくさんの写真を公開  
 していますのでぜひご覧ください。  
<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>



**例会変更**

7月19日(木) 高松RCは18:30レストランミケイラ/クラブ創立記念  
 例会及び家族会に変更  
 7月25日(水) 坂出東RCは18:30セント・カテリーナ/親睦夜間  
 例会に変更  
 7月26日(木) 高松グリーンRCは7月29日(日)11:00喜代美山  
 荘花樹海/夏季家族例会に変更  
 8月1日(水) 普通寺RCはひろやに変更  
 8月6日(月) 高松北RCは8月5日(日)18:30納涼家族会に変更  
 8月7日(火) 丸亀東RCは19:00オークラホテル丸亀3F/暑気  
 払い夜間例会に変更  
 8月13日(月) 高松北RCは休会  
 8月14日(火) 丸亀東RCは休会  
 8月15日(水) 普通寺RCは休会  
 8月16日(木) 高松グリーンRCは休会  
 8月17日(金) さぬきRCは休会

**今年度運営方針**

高松西ロータリークラブ 会長 村上 義憲  
**「温故知新」**



今年度の R.I. のバリー・ラシン  
 会長のテーマは BE THE  
 INSPIRATION「インスピレーシ  
 ョンになろう」です。インスピレーシ  
 ョンと言う言葉の意味は日本語では  
 ひらめきとか靈感や直感などが浮  
 かびますが、激励するとか鼓舞  
 するというような意味もあります。  
 私は、皆の意欲を引き出そう。

皆のやる気を起こさせるにして行こう。と言うような意味に理  
 解しました。  
 そして、2670地区の桑原征一ガバナは「共に考え、共  
 に行動しよう。」とされました。  
 それぞれのクラブの中で、クラブとしての事業に対し、また  
 クラブのあり方に対しなにかないか。共に考えてコンセンサ  
 スを得たものはメンバー全員で共に行動を起こして欲しい。  
 とおっしゃられています。  
 私は、それらのテーマを受け我が高松西ロータリークラブ  
 の本年度のテーマを「温故知新」といたしました。我がク  
 ラブは、昭和44年4月14日に27名のチャーターメンバ  
 ーで創立し今年で50周年をむかえます。今までに多くの先  
 輩会員が築いてきた素晴らしい伝統と良き友情を大切な  
 我々の宝物として更に磨きをかけて行きたいと思っていま  
 す。そして、これからの新しい高松西ロータリークラブの姿  
 を皆様と一緒に考えて行きたいと思っています。次の60  
 年、70年そして100年も共に誇れる高松西ロータリーク  
 ラブであり続けることを念願しております。  
 私たちの諸先輩は、多くの事業で行い多方面に貢献をし  
 てまいりました。

5周年には 西宝町の三叉路のグリーンベルトに8本のクス  
 ノキを植樹

**次週のプログラム 第 2379 回 7 月 20 日**

クラブ協議会・活動計画	
担当者	会長・各委員長
例会場	JRホテルクレメント高松

- 10周年 新築落成した市庁舎の正面玄関西側に「黒松」を寄贈
- 15周年 香北スポーツ少年団に優勝旗16本寄贈。中央公園に「カイズカイブキ」を植樹・・・(20周年に向け貯蓄のためにこの年は記念式典はせず。)
- 20周年 新築された高松市立美術館で「二科展」を開催。高松市消防局へ広報車を寄贈
- 25周年 高松西部運動公園に東四国国体開催に合わせクスノキ27本、きりしまつつじ1000本を植樹。  
高松グリーンロータリークラブの創立
- 30周年 「日本美術院創立100周年記念特別展」高松市立美術館の開催・協賛  
(いわゆる院展の100周年、横山大観、平山郁夫、小倉遊亀ら大物がずらり)
- 35周年 秋田県の矢島ロータリークラブと友好縁組  
中国青海省共和県民族小学校から申請のあった56名に20万円の奨学金を贈呈(その後5年間継続)  
二科展の開催
- 40周年 会長は今年度副会長の住谷会長そして岡田定雄実行委員長で行われた。  
韓国ドソルロータリークラブと友好縁組  
高松市中央公園に災害用緊急トイレ(サイレット)を寄贈  
宇津木妙子氏を招聘しソフトボール教室と記念公園(県民ホール)
- 45周年 木内会長、佐野実行委員長  
野球・香川オリブガイナーズ、サッカー・カマタマーレ讃岐、バスケットボール・高松ファイブアローズ、アイスホッケー・香川アイスフェローズのスポーツ4団体に寄付金  
矢島ロータリークラブ友好縁組10周年を記念し親善訪問と矢島 R.C の地元へ社会奉仕事業。また、水戸南ロータリークラブとの友好クラブ締結の気運醸成に向け親善訪問。  
ピンクリボンフェスティバルに協賛金  
モンゴルの貧困層に対し生活支援活動

そして、この50周年に向けては加藤実行委員長のもと、多彩な記念事業がもうすでに完成しご披露を待っているものもあるように聞いております。国際奉仕委員会が継続事業としてつづけてこられたミャンマーの小学校の建設や、社会奉仕委員会の事業として新しい高松市の危機管理センターに設置する石のモニュメント、そして仏生山に新築移転する市民病院に贈呈する車椅子など、どれも50周年にふさわしい立派なプロジェクトばかりです。今まで、ご苦労し携わってこられた委員会の方々には心より感謝申し上げます。

同好会活動も少しでも活性化できればと思っています。活躍中の野球部をはじめ同好会に少し予算も付けたいと考えています。また、住谷副会長のご尽力により新しい旅行の同好会が誕生する運びになっており楽しみにしております。まだ同好会にお入りで無い方は是非お入りいただきたいと考えております。

今年度は、多くの事業が重なりたいへん忙しい一年となります。磯崎幹事はじめ、各委員長や委員の方々には多くのご苦労をお掛けすると思いますが、平にご容赦いただきご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、ロータリークラブで最も大切なことは何だろうと考えました。やはり仲間との友情であり親睦ではな

いだろうかと思っています。我がクラブの友を大切に思いさらに暖かい友情が深まる一年としたいと考えております。また、会員のご家族の方々のますますのご健勝、ご多幸そして会員の皆様のお仕事の更なるご繁栄、ご活躍を祈念いたします。どうか、この一年のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

「高松西ロータリークラブの50周年を  
ともに祝い、ともに楽しみましょう！」

## インスピレーションになろう

2018-19年度国際ロータリー会長：バリー・ラシン

113年前の創設以来、ロータリーの役割は、世界において、また会員の人生において、絶えず進化してきました。ロータリーはその初期、会員が親睦と友情を見つけ、地域社会で人びととのつながりを築く方法を提供していました。その後ほどなくして、ロータリーに奉仕が芽生え、組織の成長とともにその影響も膨らんでいきました。間もなく、ロータリー財団の支えもあって、ロータリーの奉仕は世界中の家族や地域社会の人びとの生活を変えていくようになりました。活動の成果を高めるために、他団体とのパートナーシップや奉仕の重点分野を生み出しました。各国政府、国際団体、無数の地元や地域の保健当局と協力して、世界最大の官民協同による保健の取り組み、ポリオ撲滅にも乗り出しました。ますます多くの会員が、友情だけでなく、人助けのために行動する方法を求めてロータリーにやってくるようになりました。

ロータリーは今も、そしてこれからもずっと、ポール・ハリスが思い描いた団体であり続けます。それは、この地球上のあらゆる国の人たちが手を取り合い、自分を超えた素晴らしいことを生み出せる場所です。その一方で、今日のロータリーは、類まれな不朽の価値を提供してくれます。それは、才能、そして世界を変えようという熱意をもつ人たちの世界的なネットワークの一員となれるチャンスです。私たちは、地域社会で行動する力が世界的な影響を生み出し、力を合わせればたいのいことを実現できる能力とリソースを兼ね備えています。

全世界で、ロータリーはかつてないほど重要な存在となっており、より良い世界を築くその潜在能力は莫大です。残念なことに、ロータリーがどんな団体で、どんな活動をしているのかを十分に理解している人は多くありません。私たちのクラブ内でさえ、多くのロータリアンがロータリーについて十分に知らず、ロータリー会員であることの恩恵を十分に享受していません。

ロータリーの奉仕は、人びとの人生、そして地域社会を変えるものです。真に変化を生み出す奉仕をもっと実現するために、私たちは、ロータリーでの自分の役割、そして世界におけるロータリーの役割を、これまでとは違う角度でとらえる必要があります。公共イメージにもっと重点を置き、ソーシャルメディアを活用して会員基盤を築き、奉仕のスケールアップを助長してくれるパートナー組織に注目してもらう必要があります。より持続可能な影響をもたらす大きなプロジェクトに力を注ぎ、ロータリー年度や任期を超えた活動の研究と計画に時間を費やす必要があります。一番大切なのは、前向きな変化を生み出し、私たちが今日直面する課題に勇気と希望、そして創造性をもって正面から立ち向かう意欲を、クラブ、地域社会、そして組織全体から引き出すための「インスピレーション」となる必要があるのです。

ポール・ハリスが述べたように「ロータリーは、世界平和の縮図であり、国々が従うべきモデル」です。私にとって、ロータリーは、単なる「モデル」ではなく、インスピレーションです。ロータリーは、可能性を指し示し、そこに到達する意欲を引き出し、行動を通じて世界の「インスピレーションになる」ための道を拓いてくれるのです。